

議題1 福北リムジンタクシー運行事業について

1 協議事項概要

令和8年1月15日に開催した「令和7年度北九州空港交通アクセス会議」において承認いただいた内容の一部につき、変更するもの。

2 変更内容

(1) 往路停留所の内、直方PA及び若宮ICの廃止

【変更前】 ①北九州空港→②直方PA→③若宮IC→④上の府太郎丸→⑤御幸町→⑥呉服町→⑦博多駅前A→⑧天神高速バスターミナル前1C

【変更後】 ①北九州空港→②上の府太郎丸→③御幸町→④呉服町→⑤博多駅前A→⑥天神高速バスターミナル前1C

(2) 直方PA及び若宮ICの廃止にともなう往路所要時間の変更

【変更前】 北九州空港～天神高速バスターミナル前1C 105分

【変更後】 北九州空港～天神高速バスターミナル前1C 100分

3 変更理由

(1) について

- ・前回会議後、警察から、「直方PA及び若宮ICの両停留所に路線不定期運行となる福北リムジンタクシーが停車する計画について、道路交通法第75条の8の除外規定である“駐車のために供するため区画された場所”を設置することにより停車が可能となるため、高速道路上への専用区画場所の整備、および交通規制標識の設置について検討が必要」との見解が示された。
- ・NEXCO西日本からは「上記調整及び法令に基づく手続き・工事等には約6か月かかる」との見解が示された。
- ・現行の福北リムジンバスの年間利用者数が約4,000名弱である中、直方PA及び若宮ICの利用者数は各50名程度で推移しており、各々全体の約1%に過ぎない。一方、北九州空港～天神までの所要時間は、運行開始当初の90分から105分に伸びている。
※福北リムジンバスは、「福岡県の空港の将来構想」にある福岡空港と北九州空港の役割分担と相互補完に資するため、福岡都市圏の方の航空利便性の向上を図る目的で開始した事業であり、運行開始当初は、「北九州空港～博多・天神」の直通運行であったが、利用者が伸び悩んだことから、バス停の追加による増収を図りたい運行事業者（当時）の要請を受け、H30に福岡都市圏外の両停留所を追加した経緯がある。
- ・以上を総合的に考慮し、当該停留所は福岡都市圏外にあり利用者が少ないため廃止するものとする。

(2) について

運行時間の短縮が図られるため、その効果として5分短縮するもの。